

五小っ子

平成31年度 学校便り第14号 (10月18日)
(令和元年度)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文



いのち **学校教育目標**

『生命を大切にし、進んで学ぶ
心身ともにたくましい子どもを育成する』

○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

修学旅行 ようやく涼秋を感じるようになりました。台風19号の甚大な被害を受けられた皆様にお見舞いを申し上げます。

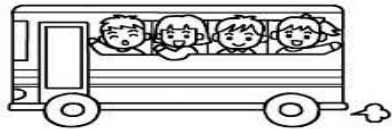
今週16・17日の1泊2日で6年生58名と5名の引率者で修学旅行へ行ってきました。出発式で子どもたちへ伝えたのは次の一言だけです。

『思いっきり楽しんで、63名全員元気に、笑顔で帰ってくるぞ!!』

楽しむ：進んで学ぶ(かしこさいっぱい)
元気：心身共にたくましく(たくましさいっぱい)
笑顔：生命尊重(やさしさいっぱい)

三つのめあてと五小の学校教育目標とを一致させて短く伝えたかったです。

今回の修学旅行を三つのめあて毎に振り返りながら報告するといたしましょう。



元気 全員が参加し、事故や怪我なく2日間を安全に過ごすことが何よりも最優先です。これまでの学校生活等で体得してきた行動を十分生かす場面もありました。一番心配した班別行動でも、全ての班が計画通りにこなしました。でも、課題もありました。

集合時刻に少しだけですが遅れる班がありましたし、高速SAでトイレ休憩をとりますが、バスからトイレまでの往復時に十分な安全確認をしていない場面もありました。「道路ではない」という心の油断があるのでしょうか。今後の家族旅行等で生かして欲しいと思います。

しかしながら、事故も怪我もなく、そして車酔いもなく家まで無事帰着した修学旅行団はお見事です。

福岡市防災センターで貴重な体験をした6年生達ですので、11月8日(金)の安中地区消防団との合同避難訓練では

「これこそが訓練に臨む態度である。」を後輩達に示してくれるはずです。

楽しむ 授業で学んできた事を実際に確かめることができるのも修学旅行です。社会「歴史や地理」、理科「科学・気象」家庭科「食事マナー」等々・・・



(写真は吉野ヶ里遺跡での一枚)まるでタイムスリップしたかのように、弥生人の生活を見て触って確かめることができました。

宇宙科学館での様々な体験は余程興味深かったのでしょうか。どの子も感想文に**満足感(楽しむ)**を記していました。

一番満足したのは宿泊ホテルの部屋の豪華さやご馳走だった事も感想文から読み取れました。

担任をはじめ引率者が事前の準備と2日間を通して願っていた事、それは修学旅行という校外授業の学びを満足させる事でした。言い換えれば、「集団行動・集団生活のルールとマナーを守る」という我慢を伴う中で「〇〇が分かった。これからの生活に生かしたい」という満足感(楽しむ)を味わせたかったのです。



「協力や助け合い、思いやりの大切さや団体行動の難しさを知りました。これらの事をこの先、生かしていきます。」

「一番楽しみにしていたマリンワールドのイルカ&アシカショーはすごかったです。飼育員さんに合わせてイルカやアシカがジャンプしたり、踊ったり。ドクトレーナーもいいけど、動物と一緒にお客さんを楽しませるのも素敵な仕事だと思いました。」

こんなふり返りも見る事が出来ました。また、決められたお小遣いの中で買い物をする満足感も味わう事が出来ました。

ご家族のご理解とご協力に感謝いたします。

笑顔 仲間の良さを実感することができるのも修学旅行です。班別行動や一緒に泊まる中で、これまで知らなかった優しさ(笑顔)を見つけたようです。

「友達の良いところを沢山見つけたので、学校でも見つけたいと思います。」

また、58名全員が「楽しかった!!」じゃなければならないのです。そのためにみんなで準備をしてきたのです。その最たるものがバスレク(バスの中でのレクリエーション)であったと思います。1号車も2号車もバスレク系のリードと全員の協力で最高に盛り上がり、笑顔いっぱいのバスレクになりました。

最後にこのふり返りを紹介して報告を締めくくります。「昨日の失敗を二度としないように、班で確認してから計画的に行動した。ホテルでは感謝の気持ちをこめてきれいに片付けた。二日目は失敗が一つもなかった。」 2学期後半もチーム五小、頑張ります!!



もくせい
金子みすゞ
もくせい
の
庭
い
っ
ぱ
い
お
も
て
の
風
が
ご
門
の
と
こ
で
は
い
ろ
か
や
め
よ
か
そ
う
だ
ん
し
て
た